

福島潟クリーン作戦

令和8年4月11日(土)午前 9 時から福島潟(新潟市北区前新田地内)で行われた福島潟環境保全対策推進協議会(3市3土地改良区1漁協)主催の福島潟クリーン作戦に約600人(うち北陸NN事業関係138名、うち田園21会員12人)が参加しました。

今年の桜の開花は記録的に早く、第47回目となる今次の福島潟クリーン作戦は、散り始めた桜の中、多くの参加者の下行われました。

この活動は、約半世紀前、福島潟周辺の開発が進むなか、家庭ごみのポイ捨てや不法投棄により環境が悪化したことから、潟を守ろうとの機運が高まり行政と市民が一体となった清掃活動としてスタートしました。現在は清掃活動にとどまらず、「自然に触れ、環境の大切さを学ぶ教育の場」として、地域住民や小中学生、各種団体が参加する広範囲な取組に発展しています。

当会会員も、新潟県在住者だけでなく、金沢や福井からも参加し、ひさびさの再会に会話も弾みました。清掃作業は、主催側による船上からの作業と、一般参加者による陸上部から作業の両面で行われ、概ね2時間弱で終了し美しくなった潟を見ながら帰路につきました。参加された皆様大変お疲れさまでした。また来年もお会いしましょう。



のぼり旗逆でした



土地改良関係者集合写真



今年もたくさん拾ったぞー



ゴミ集積状況